

2022年11月に、駐ポルトガル大使を拝命しました。12月に初めてリスボン空港に降り立つと、冬でもコートが要らない温暖な気候に迎えられ、世界遺産ジェロニモス修道院とベレンの塔を始めとする美しい眺め、そして心優しいポルトガルの人々に接し、当地に赴任することができたことを幸いに感じているところです。

2023年は、1543年に種子島へポルトガル人が渡来し、両国の交流が始まってから480周年に当たります。1543年の渡来は鉄砲伝来と言われますが、日本と欧州との初めての出会いに他なりません。ポルトガル人は日本に多くの文物をもたらし、当時の記憶は、現代の日本語においても、オルガン、カステラ、カッパ、カルタ、金平糖、パン、ボタン、羅紗といった外来語として残されています。

近年のポルトガルは、政治、経済ともに安定的で、IT人材の育成や脱炭素対策に積極的に取り組んでいます。このような点が注目を集めつつあって、各国企業が進出してきており、日本企業の進出も80社を超えています。観光面では、世界遺産や自然景観など多くの見所があり、温暖な気候と相俟って、各国からの観光客で賑わっています。長きにわたる交流史を背景に、ポルトガルの人々は非常に親日的ですし、多くの日本人もポルトガルに親しみを覚えているのではないのでしょうか。

在ポルトガル大使館としては、交流480周年を契機として、日本・ポルトガル両国の友好親善関係をさらに発展させ、両国の人々の往来が増え、政治・経済面での協力関係が深化していくように努めて参りたいと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。

太田誠